

第3回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成26年5月11日(日)
午後7時から午後8時24分まで
- 2 場 所 ラビンプラザ(半原公民館)体育室
- 3 参加者 町民(44人)
- 4 出席者 議長 鳥羽 清 副議長 馬場 司
議員 井上 博明 議員 小島総一郎
議員 鈴木 一之 議員 小倉 英嗣
議員 小林 敬子 議員 熊坂 弘久
議員 井出 一己 議員 渡辺 基
議員 佐藤 茂 議員 玉利 優
議員 木下眞樹子 議員 佐藤 りえ
議員 熊坂 崇徳 議員 篠崎 直紀
(以上、16人)

5 内 容

(1) 議会報告

- ア 庁舎周辺整備について(役場庁舎建替え、図書館構想づくりなど)
イ レインボープラザを中心とした愛川地区の活性化について

(2) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第3回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：鈴木議員）

1 議会報告

（1）庁舎周辺整備について（役場庁舎建替え、図書館構想づくりなど）

<報告者：井上議員>

【主な意見】

なし

（2）レインボープラザを中心とした愛川地区の活性化について

<報告者：小倉議員>

【主な意見】

問 宮ヶ瀬湖という大きな観光地が清川村、相模原市、愛川町と行政区分が別々ということで、一つの方法として、例えば宮ヶ瀬湖周辺地区をバス等で巡回できるような形をとれば、人の動きがあるんじゃないかと思います。

答 いただいた貴重なご意見は町長に報告させていただいて、行政区の連携による観光振興を図らせていただくよう強く要望させていただきます。

答 町も小田急と提携した取り組みを既に行っていますので、議会でまちづくりをさらに後押ししたいと思います。

【あいかわ周遊ツアー】

町では、平成23年度から町観光協会が主体となり、交通事業者や観光事業者と提携した「あいかわツーリズム事業（あいかわ周遊ツアー）」を実施し、首都圏からの観光客誘致と観光PRを図っています。

問 現在予算がついて、具体的にレインボープラザを中心とした愛川地区の活性化に取り組んでいる事業がありますか。

答 現在町では、予算をつけていません。これから、地域の皆さんと一緒にいろいろ知恵を出していただきながら取りまとめをして、町に提案していくことで、ご理解いただければと思います。

問 馬渡橋を壊さないでほしい。馬渡橋がなくなった後、また、今残っている文化財のようなものをどうするか、議員から聞きたいと思います。

答 馬渡橋については、大型車両が重量オーバーで通っており、また、片側通行しかできないという中で、橋を架け替えることは、県も課題だったわけですが、平成29年10月完成を目途に事業が進んでいます。

他の観光資源についてどう活かすか、拠点の中にどう取り込むかという部分では、現在、行政や民間を挙げて小田急多摩線延伸を展開しています。この取り組みを、本地域で大いに起こしていきたいと考えています。

問 どう見てもあいかわ公園が一番利用されていません。鳥屋のほうが活気あります。もう少し利用されるようなことを考えてください。例えば駐車場を無料にするとか、目標（公園）の道標をつける、明るくするなど、要望ですが、お願いします。

答 要望として受けとめます。

2 意見交換

【主な意見】

問 今回、町長が辞められたということで、随分時間がかかったみたいですが、休暇中に支払った給与はどうなるのか。

答 公職選挙法では、公職にある者は選挙区内にある者に対して、寄附してはならないとされています。町長も公職にある者ですので、給与の自主返納は公職選挙法に抵触することになります。

問 今日、来るときに馬渡橋で停車し、後ろの車にクラクションを鳴らされました。些細なことでトラブルになる可能性がありますから、一時的に信号等をつけてほしいと思います。

答 要望として受けとめます。

問 今日のテーマは、これから皆さんの意見を聴取して、その中からやっていきましょうというスタンスでよろしいですか。

答 今後、レインボープラザの取り扱いをどうするかについては、幅広く、皆さんのご意見も聞きながら、方向性を出していくことになると思います。

問 総合計画の中にも出ていますが、地域資源を有効活用した観光振興ということで、自然、水、緑に恵まれた半原地域ですので、総合的に活性化することを検討していただきたいと思います。

答 町の都市マスタープランにも、レインボープラザは観光拠点施設として位置付けられていますが、これは議会や町だけでできることではありません。地域皆さんの豊富な経験と建設的な提案を出していただいて、この魅力を発信できるものを皆さんと一緒につくっていただければと思っています。

問 多くのことが縦割行政です。マーケティング室ができて横軸行政が進むと期待していたのですが、先日の新聞にも開店休業と揶揄されていました。設置を承認された議会としても、今後、マーケティング室をどのようにしていくのか伺います。

答 町長が辞職され、進めていたトップがいなくなってしまう、マーケティング室については、次に選ばれる新しい町長の考え方一つだと思っています。

問 本庁舎建替えの件ですが、議員は要望としてやっているのか、予算の都合で発言するのか、お聞きしたい。

答 議会としては、危険性があると判断しており、建替えについての一般質問などを行っています。しかしながら、先ほど申しましたように、予算的、規模的な問題で、町からの前向きな答弁はいただいていないという状況です。

答 I s 値という問題があったわけですが、簡単に言いますと、補強時の工法で、柱に穴があくとコンクリートがもたないので、補強ができないということです。お客さんが来られた時に、何かあったら困りますので、要望をしています。

【I s 値】

一般的な鉄筋コンクリート建物の耐震構造指標で、0.6 が基準となっており、本庁舎の一番低い場所は 0.53 となっています。

建築防災協会の判断基準では、0.35 から 0.6 は中破とされ、ひび割れが起きるものの、倒壊には至らない状況を指します。

問 耐震問題、今非常に世間を騒がしています。鉄筋だと耐用年数は45年ということになっていますから、その辺のことをよく把握しながら意見交換で問題点を出していただきたいと思います。

答 庁舎の建替えは本当にお金がかかります。皆さんの税金です。建替えについては、皆さんの意見を参考にして、これからの議会活動に役立てたいと思っています。

問 2月8日、14日の雪害は、町としては余り危機感がなかった。防災の危機管理室をぜひ設けていただきたいと要望します。

答 要望として受けとめます。

問 会派を組まないと何もできないというのは本当ですか。1人であっても市民の代表です。意見が通るよう、お願いしたいと思います。

答 1人であろうと会派を組んでいようと、一般質問、質疑、要望、何でもできます。本会議も同じです。

答 補足ですが、会派を構成していない議員は、代表質問はできません。その部分は、確かにハンデがあります。なお、全員協議会では、16人の議員が自由な意見を闘わすことができます。ただし、最終的には多数決という形になることは事実です。

